

1 ことばの知識

学習日 /

1 次のそれぞれの問いに答えなさい。

- (1) 次の行書で書いた漢字と同じ部首であるものをあとから一つ選び、記号で答えなさい。

枢

ア 初 イ 祖 ウ 狩 エ 核

「 」

- (2) 次の行書で書かれた漢字を楷書で書いたとき、総画数が同じになる漢字をあとから一つ選び、記号で答えなさい。

閣

ア 棒 イ 脈 ウ 輪 エ 磁 オ 版

「 」

- (3) 次の「乗」という漢字を楷書体で書いたものです。黒ぬりのところは何画めになりますか。数字で答えなさい。

乗

〈山口〉

- (4) 次の文章は、「上」という漢字の成り立ちに関して述べたものです。文章中の「X」「Y」に入る最も適切なことばを、「X」はあとのⅠ群から、「Y」はあとのⅡ群からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

〈京都—中期〉

形のない事柄を、記号やその組み合わせで表すことによって作られた漢字は「X」文字に分類される。「上」という漢字は「Y」と同じく、一般的にこの「X」文字に分類される。

Ⅰ群(ア 象形 イ 指事 ウ 会意 エ 形声)

Ⅱ群(ア 本 イ 林 ウ 馬 エ 詞)

X「 」 Y「 」

- (5) 「座」を漢和辞典で調べる方法を、用いる索引の種類を示し、具体的に一つ書きなさい。

種類

索引

方法

〈石川〉

- (6) 「編集後記」を楷書で書く場合、「折れ」と「曲がり」の両方の筆使いを含んでいるものはどれですか。次から選び、記号で答えなさい。

ア 編 イ 集 ウ 後 エ 記

「 」

2 次のそれぞれの問いに答えなさい。

- (1) 次の文中の——線部「著しい」と同じ意味で用いられている漢字として適切なものをあとから一つ選び、記号で答えなさい。

〈彼は著しい成長を遂げている。〉

〈愛知〉

ア 著者 イ 名著 ウ 著述 エ 顕著

「 」

- (2) 次の文中には、誤って使われている熟語が一つあります。その熟語を、文意に合う同音の正しい熟語に改めて、漢字で答えなさい。

〈話し方に留意し、限られた発表時間の中で要点を完結に話す。〉

〈宮城〉

- (3) 「抑揚」と同じ構成の熟語を次から一つ選び、記号で答えなさい。

〈長野〉

ア 摩擦 イ 佳作 ウ 凹凸 エ 観劇

「 」

- (4) 「圧倒的」と同じ構成の熟語を次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 新学期 イ 不器用 ウ 一貫性 エ 天地人

「 」